

この機器を正しくお使いいただくために、ご使用前に別紙の『安全上のご注意』と『使用上のご注意』をよくお読みください。
お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

主な特長

- コンパクト・サイズながら、豊かで迫力のあるディストーション・サウンドを生み出します。
- 超ロング・サステインを得るため、強力なゲイン回路を採用しました。
- 3 バンド・イコライザーを搭載しています。しかも中音域には、パラメトリック・イコライザーを採用しています。

各部の名称とはたらき

DC IN 端子

AC アダプター (PSA-100 : 別売) を接続する端子です。AC アダプターを使用すると電池切れの心配がなく、長時間の演奏ができます。

※ AC アダプターを使用する場合でも、電池を入れておけば、万一本機から AC アダプターのコードが抜けても演奏が続けられます。

※ AC アダプターは、必ず指定のもの (PSA-100) を、AC100V の電源で使用してください。

※ 電池が入っている状態で AC アダプターを接続すると、電源は AC アダプター側から供給されます。

LEVEL つまみ

エフェクト時の音量を調節します。エフェクト時とノーマル時の音量差がないように調節します。

※ このつまみを左に回しきると、音が出なくなります。

EQUALIZER HIGH つまみ

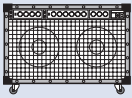
エフェクト時の高音域の音色を± 15dB の範囲で調節します。右に回すと高音域をブースト、左に回すとカットします。

EQUALIZER LOW つまみ

エフェクト時の低音域の音色を± 15dB の範囲で調節します。右に回すと低音域をブースト、左に回すとカットします。

OUTPUT 端子

アンプや他のエフェクターに接続する端子です。



ギター・アンプ

ペダル・スイッチ

エフェクト・オン／オフを切り換えるスイッチです。

サム・スクリュー

このサム・スクリューをゆるめるとペダルが開き、電池の交換が行えます。

※ 交換方法については『電池交換のしかた』をご覧ください。

CHECK (チェック) インジケーター

エフェクト・オン／オフの表示と、バッテリー・チェックの機能を兼ね備えたインジケーターです。

エフェクト・オン時に点灯して、エフェクト・オン／オフの確認ができます。

※ エフェクト・オン時にインジケーターが暗くなったり点灯しなくなったときは、電池が消耗していますので、新しい電池と交換してください。

EQUALIZER MID FREQ つまみ

エフェクト時の MIDDLE つまみでブースト／カットする中音域の周波数 (200Hz ~ 5kHz) を調節します。右に回すと周波数が高くなります。左に回すと周波数が低くなります。

※ MIDDLE つまみがセンター位置にあると、このつまみを動かしても音色は変化しません。

EQUALIZER MIDDLE つまみ

エフェクト時の MID FREQ つまみで調節された周波数をブースト／カットします。右に回すと中音域をブースト、左に回すとカットします。

DIST つまみ

ディストーションの歪みぐあいを調節します。右に回すほど歪みが大きくなります。

※ このつまみを上げすぎると、発振を起こす場合があります。またノイズが増加します。

INPUT 端子

エレクトリック・ギター、その他の楽器やエフェクターの出力を接続する入力端子です。



エレクトリック・ギター

※ INPUT 端子は、電源スイッチも兼ねています。接続プラグを INPUT 端子に差し込むと電源がオンになり、抜くとオフになります。MT-2 を使用しないときは、INPUT 端子に接続しているプラグを抜いてください。

接続時のご注意

- 他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞り、すべての機器の電源を切ってください。

- 正しく接続したら、必ず次の手順で電源を入れてください。手順を間違えると、誤動作をしたり故障したりすることがあります。

電源を入れるとき： ギター・アンプなどの電源を最後に入れてください。

電源を切るとき： ギター・アンプなどの電源を最初に切ってください。

- 電源を入れる／切るときは、音量を絞ってください。音量を絞っても電源を入れる／切るときに音がすることがありますが、故障ではありません。

電池について

- この機器には、工場出荷時に電池がセットされています。この電池は検査用のため、寿命が短い場合があります。

- 電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりする恐れがあります。別紙『安全上のご注意』『使用上のご注意』に記載の電池に関する注意事項を守って正しくお使いください。

- 電池駆動のときは、電池が消耗してくるとインジケーターが暗くなります。早めに電池を交換してください。

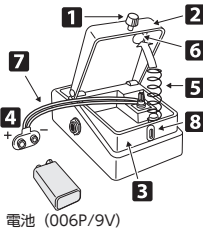
- 電池のセットや交換は、誤動作や故障を防ぐため、他の機器と接続する前に行ってください。

電池交換のしかた

1. ペダルを押さながらペダル手前のサム・スクリュー^①をゆるめて、ペダル^②を上を開きます。

※ サム・スクリューは、ペダルからはずさずに電池交換できます。

2. バッテリー・ケース^③から電池を取り出し、電池スナップ^④をはずします。



電池 (006P/9V)

3. 新しい電池を電池スナップに接続し、バッテリー・ケースに入れます。

※ 電池の極性 (+/-) を間違えないように、ご注意ください。

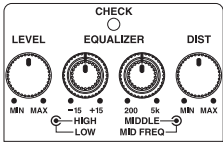
4. コイル・スプリング^⑤をペダル裏のスプリング台座凸部^⑥に入れ、ペダルを閉じます。

※ 電池スナップ・コード^⑦を、ペダルやコイル・スプリングにはさまないようにご注意ください。

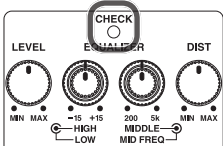
5. サム・スクリューをガイド・ブッシュ穴^⑧に入れ、確実に締めてください。

操作方法

1. 接続を終えたら、パネル面のつまみを図のようにセットします。



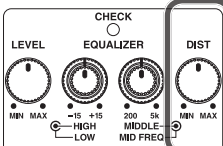
2. ペダル・スイッチを踏み、エフェクト・オンの状態にします。CHECK インジケーターが点灯します。



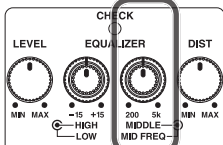
3. DIST つまみで歪み具合を調節します。

右に回すほど歪みが大きくなります。

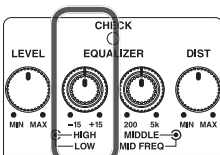
※ このつまみを上げすぎると、発振を起こす場合があります。またノイズが増加します。



4. EQUALIZER MIDDLE つまみで中音域の音色を調節します。右に回すと中音域をブースト、左に回すとカットします。

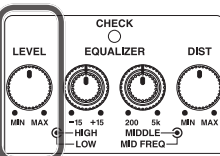


6. EQUALIZER HIGH つまみで高音域の音色を調節します。右に回すと高音域をブースト、左に回すとカットします。



7. EQUALIZER LOW つまみで低音域の音色を調節します。右に回すと低音域をブースト、左に回すとカットします。

8. LEVEL つまみでエフェクト・オン時の音量を調節します。エフェクト音とノーマル音を切り替えたときに、音量差がないように調節します。



5. EQUALIZER MID FREQ つまみでブースト／カットする中音域の周波数を調節します。

※ EQUALIZER MIDDLE つまみがセンター位置にあると、このつまみを動かしても音色は変化しません。

主な仕様

規定入力レベル	-20dBu
入力インピーダンス	1M Ω
規定出力レベル	-20dBu
出カインピーダンス	1k Ω
推奨負荷インピーダンス	10k Ω以上
電源	マンガン電池 (9V 形) またはアルカリ電池 (9V 形) AC アダプター (別売)
消費電流	30mA ※ 連続使用時の電池の寿命 (使用状態によって異なります) マンガン電池 : 約 12.5 時間 アルカリ電池 : 約 23.5 時間
外形寸法	73 (幅) × 129 (奥行) × 59 (高さ) mm
質量	385g (乾電池含む)
付属品	保証書 チラシ (安全上のご注意、使用上のご注意、お問い合わせの窓口) マンガン電池 (9V 形、本体に接続済み)
別売品	AC アダプター : PSA-100

※ 0dBu = 0.775Vrms

※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。